

海老名市教育委員会

(令和7年 3月 定例会議事日程)

日時 令和7年3月7日(金)

午後3時30分 から

場所 えびなこどもセンター 2階 201会議室

【教育長報告】

【報告事項】

- 日程第 1 報告第 3 号 令和6年度海老名市一般会計補正予算(第9号)のうち教育に関する部分に係る意見の申出について
- 日程第 2 報告第 4 号 令和7年度海老名市一般会計当初予算のうち教育に関する部分に係る意見の申出について
- 日程第 3 報告第 5 号 工事請負契約の締結に関する意見の申出について(海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事)

【審議事項】

- 日程第 4 議案第 5 号 海老名市学校施設再整備計画に係る今後の方針について

【審議事項(非公開予定)】

- 日程第 5 議案第 6 号 県費負担教職員の人事異動について
- 日程第 6 議案第 7 号 海老名市教育委員会非常勤特別職(学校医)の委嘱について

海老名市教育委員会

令和6年度

3月定例会

【教育長報告】



1 主な事業報告

- 2月 7日（金） 教育委員会2月定例会
教育課題研究会
初任者授業参観（今泉小）
- 8日（土） フリースクール開所式
- 10日（月） 総合的な学習の時間発表会（杉久保小）
保育園園長面会
県教職員人材確保・育成推進協議会（オンライン）
- 12日（水） 最高経営会議
自治体DX戦略本部会議
消防署南分署内覧会
海老名市児童画コンクール実行委員会
人事異動に係る校長面談①
- 13日（木） 2月教頭会議
東海大学との連携にかかわる面談
県とのフルインクルーシブ教育に係る打合せ
人事異動に係る校長面談②
- 14日（金） えびなっこしあわせプラン推進委員会
臨時校長会議（教職員人事異動内示）
地域連携・小中一貫教育担当者会
青少年健全育成連絡協議会
人事異動に係る校長面談③
- 15日（土） 総合教育会議（小田急電鉄海老名本社）





- 17日（月） 子育て支援チーム会議
小学校4年生神奈フィル鑑賞会
ひびきあう教育実践研究発表会（今泉中）
- 18日（火） 初任者研修終了時研修会
- 19日（水） 現職教育運営協議会
えびなメディカルガーデン図書寄贈
平塚信用金庫図書寄贈
県央教育事務所管内教育長会議
- 20日（木） 主任児童委員部会
学校・市教委事務調整会議
- 20日（金） 市長定例記者会見
学童保育クラブ令和7年度補助金説明会
校長会とのオンラインミーティング試行
架け橋プログラム推進委員会
CO・SC・SSW 連絡会
- 22日（土） PTA 活動研究集会
- 25日（火） 令和7年市議会第1回定例会本会議（開会）
県とのフルインクルーシブ教育に係る打合せ
- 26日（水） 校長連絡会
代表質疑部内ヒアリング
校務支援システム選定委員会
- 27日（木） 代表質疑市長ヒアリング
フルインクルーシブ教育児童との対話の場（中新田小）
神奈川新聞記者との面会
- 28日（金） 社会教育委員会議
環境教育授業参観（東柏ヶ谷小）
みんなで取り組む学校づくり推進委員会





- 3月
- 1日（土） 中央農業高校卒業式
単P会長会
- 3日（月） 市議会第1回定例会本会議（代表質疑）
一般質問振り分け・部内調整
臨時最高経営会議
雪に関する情報連絡会
学校ICT活用推進員会
- 4日（火） 朝のあいさつ運動（海老名小・中）
学校用務員会議
市議会議員中学校給食視察（柏ヶ谷中）
海外とのオンライン学習視察（有馬中）担当
一般質問部内ヒアリング
- 5日（水） 3月校長会議
一般質問市長ヒアリング
ひめしゃらの会
- 6日（木） 市道上郷河原口線開通式
中学3年生へのスマホスタンド寄贈式（柏ヶ谷中）
- 7日（金） 教育委員会3月定例会
教育課題研究会
子育て支援チーム会議
人事交流教職員面接



2 「卒業式」



私は、春が、この3月、4月が苦手です。

今の職としては、辞令交付が心に重いのです。

4月1日の辞令交付は、まだよいのですが、3月31日の教育部職員への、教職員への辞令交付は、これまで、何回も繰り返しているのに、慣れないのです。毎年、何ともならないのです。

さて、学校に勤めているときは、卒業式が何ともなりませんでした。

若い男性職員？ということ、高学年を担当することが多く、杉久保小・有馬小・上星小で、7回、学級担任として、卒業式をしました。

卒業式は、こどもたちと準備し、練習し、6年間の集大成としての発表の場でもあり、こどもたちは緊張して臨んでいました。

学級担任としては、呼名の役割を終えるとひと段落、あとは、こどもたちの呼びかけや歌を、こどもたちの様子に気を配りながら受け止めていました。

そのうちに、涙を流すこどもの姿が広がって、担任としても涙を堪えるのに精一杯でした。

そして、式を終えて、教室に戻ると、堪えきれなくなりました。

ただただ、長い時間とともに過ごしてくれたこどもたちに感謝でした。

しかしながら、一度、某管理職に、卒業式後に、校長室に呼ばれ、「伊藤さん、伊藤さんのクラスのこどもたちが、式の中で多く泣いていましたが、学級経営がまちがっているのではないか。卒業式は、こどもたちの門出の場でもあるから、笑顔で式を終えるような学級経営の力を身につけてください。」との言葉をいただきました。

正直、今でも、その言葉に納得はしていませんが、「ありがとうございます。」と校長室を出て、誰もいない教室にもどって、空っぽになった、ひとりひとりのこどもの机を眺めていました・・・。

みなさんには、これから、12日の中学校卒業式、19日の小学校卒業式に出席していただきます。

こどもたちの6年間の、3年間のドラマに思いを巡らせて、プライスレスの感動を楽しんでいただければと思います。よろしくお願いします。

※別紙資料 教職員への便り

令和6年度 「いがすたいがすた」 第11号（2月号）



いがすた いがすた

教育長だより 第11号

2025.2.27 伊藤 文康

2月は、大きな寒波が2回やって来て、今週になって、ようやく春の訪れを感じるところです。

そして、来週からは、令和6年度の最後の月、弥生3月となります。

中学3年生、小学6年生の教室では、卒業式までのカウントダウンの中にあることでしょう。

修了式までは、あと約残り3週間となります。

目の前のこどもたちの様子はいかがでしょうか。

みなさんの体調はいかがでしょうか。

みなさんには、何より、自分の健康に留意のうえ、こどもたちひとりひとりが、一年間の自分の成長を確かめ、よりよき思い出とともに、次の進路に、次の学校・学年に進めるよう、残り少ない学校生活となりますが、まとめの学校教育活動をよろしくお願いします。

私は、今年度は、海老名中学校と海老名小学校の卒業式に訪問させていただきます。

私にとって、卒業式は、毎年、どこの学校に行っても、旅立つこどもたちの姿とそれを見送る教職員の姿に、プライスレスの感動を覚えるステキな時間です。

こどもたちひとりひとりにとっても、教職員ひとりひとりにとっても、多くの時間を、互いにかかわりあってともに過ごすことは、それだけでも、人としての成長にとって、大きな価値があるんだなあとと思うところです。

『ひとりひとりの成長』

毎日、いっしょにいと、こどもたちの成長は、自然と更新され、案外、気づかないものですが、入学式の写真や進級写真、春の遠足の写真など、年度はじめの頃のこどもたちの姿を見返すと、大きくなったなあ、成長したなあと感じることでしょう。

さて、こどもたちは、ひとりひとり、この一年、どんなことをがんばって、何ができるようになったでしょう。

どんなこどもどうしのかかわりの中で、どんな姿を見せたでしょう。

評価は、一定の基準によって行われるものですが、次への意欲を生み出すのでなければと、私は考えます。

ひとりひとりのこどもの成長を、教育のプロとして、ていねいに評価してほしいものです。

そして、みなさんひとりひとり、今年の自分の成長はどうでしょうか？



報告第 3 号

令和6年度海老名市一般会計補正予算（第9号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出について

令和6年度海老名市一般会計補正予算（第9号）のうち教育に関する部分に係る意見について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し申出したので、同条第2項の規定により報告する。

令和7年3月7日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

報告理由

令和6年度海老名市一般会計補正予算（第9号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出を行ったため

令和 6 年度海老名市一般会計補正予算（第 9 号）のうち教育に関する
部分に係る意見の申出について

1 概 要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、海老名市長から意見を求められたため、異論なしとして申出を行った。

2 教育長の臨時代理

令和 7 年第 1 回海老名市議会定例会に上程する補正予算案について、2 月 12 日付けで市長から意見を求められたが、その対応に急施を要したことから、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第 3 条第 1 項の規定に基づき、教育長が臨時に代理し、申出を行った。

3 意見を求められた議会の議決を経るべき案件

令和 6 年度海老名市一般会計補正予算（第 9 号）のうち教育に関する部分

4 海老名市長からの文書

別紙のとおり

5 教育委員会からの申出文書

別紙のとおり

6 根拠法令（抜粋）

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第 29 条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。



海文発第19号
令和7年2月12日

海老名市教育委員会 殿

海老名市長 内 野



令和6年度海老名市一般会計補正予算（第9号）のうち教育に関する事務に係る部分の意見を求めることについて

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和6年度海老名市一般会計補正予算（第9号）のうち教育に関する部分について、貴教育委員会の意見を求める。

事務担当 文書法制課 土屋 内線5262

海教総収第 535 号

令和 7 年 2 月 14 日

海老名市長 内 野 優 殿

海老名市教育委員会



令和 6 年度海老名市一般会計補正予算（第 9 号）のうち教育に関する
部分に係る意見の申出について

令和 7 年 2 月 12 日付け海文発第 19 号にて意見照会があった件について、異論は
ありません。

担当：教育総務課総務係

片山（内線 84-611）

令和6年度 海老名市一般会計補正予算（第9号）【教育委員会所管部分】

1 歳入歳出予算補正

(1) 歳入

(単位：千円)

款・項・目・節・細節	所管課	補正前額	補正額	補正後額	説明
14 国庫支出金	—	11,320,770	456,681	11,777,451	
2 国庫補助金	—	3,428,082	38,029	3,466,111	
6 教育費国庫補助金	—	520,539	33,629	554,168	
3 中学校費補助金	—	141,934	33,629	175,563	
19 中学校施設改修事業費	教育総務課	140,448	33,629	174,077	国の補正予算に伴い補助金を活用し、翌年度以降の事業を前倒しして実施したため

(2) 歳出

(単位：千円)

款・項・目・細目・細々目			所管課	補正前額	補正額	補正後額	説明
10 教育費				7,805,864	214,407	8,020,271	
1 教育総務費				2,767,483	△ 21,084	2,746,399	
3 学校給食費				1,442,810	△ 21,084	1,421,726	
4 食の創造館関係経費				707,748	△ 21,084	686,664	
2 食の創造館維持管理経費			就学支援課	707,748	△ 21,084	686,664	食の創造館及び同別館の光熱費について、今後の使用見込みを精査したため
3 中学校費				1,179,531	210,750	1,390,281	
1 学校管理費				1,070,251	210,750	1,281,001	
2 中学校管理経費				993,265	210,750	1,204,015	
3 中学校施設整備事業費			教育総務課	806,127	210,750	1,016,877	国の補正予算に伴い補助金を活用し、翌年度以降に予定していた体育館の大規模改修（海西中）を前倒しして実施したため
4 社会教育費				1,361,618	2,813	1,364,431	
3 図書館費				436,564	2,813	439,377	
2 図書館維持管理経費				436,564	2,813	439,377	
4 図書館維持管理経費			学び支援課	436,564	2,813	439,377	図書館の指定管理料について、光熱費の高騰に伴い増額を図りたいため

2 繰越明許費補正（追加）

（単位：千円）

款	項	事業名	金額	所管課	説明
10 教育費	3 中学校費	海西中学校屋内運動場大規模改修工事	210,750	教育総務課	補正予算計上した事業について、年度内に事業が完了しない見込みであるため、繰越明許費の設定を行いたいもの

3 地方債補正（変更）

（単位：千円）

事業名	所管課	限度額			説明
		補正前額	補正額	補正後額	
中学校施設整備事業	教育総務課	651,300	177,000	828,300	補正予算計上した事業について、地方債を活用するため

報告第 4 号

令和7年度海老名市一般会計当初予算のうち教育に関する部分に係る意見の申出について

令和7年度海老名市一般会計当初予算のうち教育に関する部分に係る意見について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し申出したので、同条第2項の規定により報告する。

令和7年3月7日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

報告理由

令和7年度海老名市一般会計当初予算のうち教育に関する部分に係る意見の申出を行ったため

令和 7 年度海老名市一般会計当初予算のうち教育に関する部分に係る 意見の申出について

1 概 要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、海老名市長から意見を求められたため、異論なしとして申出を行った。

2 教育長の臨時代理

令和 7 年第 1 回海老名市議会定例会に上程する令和 7 年度当初予算案について、2 月 12 日付けで市長から意見を求められたが、その対応に急施を要したことから、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第 3 条第 1 項の規定に基づき、教育長が臨時に代理し、申出を行った。

3 意見を求められた議会の議決を経るべき案件

令和 7 年度海老名市一般会計当初予算のうち教育に関する部分

4 海老名市長からの文書

別紙のとおり

5 教育委員会からの申出文書

別紙のとおり

6 根拠法令（抜粋）

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第 29 条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。



海文発第20号

令和7年2月12日

海老名市教育委員会 殿

海老名市長 内 野



令和7年度海老名市一般会計予算に関し意見を求めることについて

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和7年度海老名市一般会計予算のうち教育に関する部分について、貴教育委員会の意見を求める。

事務担当 文書法制課 土屋 内線5262

海教総収第 536 号

令和 7 年 2 月 14 日

海老名市長 内 野 優 殿

海老名市教育委員会



令和 7 年度海老名市一般会計当初予算のうち教育に関する部分に係る
意見の申出について

令和 7 年 2 月 12 日付け海文発第 20 号にて意見照会があった件については、異論
ありません。

担当：教育総務課総務係

片山（内線 84-611）

報告第 5 号

工事請負契約の締結に関する意見の申出について（海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事）

工事請負契約の締結に係る意見について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し申出したので、同条第2項の規定により報告する。

令和7年3月7日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

報告理由

工事請負契約の締結に関し、意見の申出を行ったため

工事請負契約の締結に関する意見の申出について

1 概 要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、海老名市長から意見を求められたため、異論なしとして申出をした。

2 教育長の臨時代理

2 月 12 日付けで市長から意見を求められたが、本件は令和 7 年第 1 回海老名市議会定例会本会議に上程するものであり、その対応に急施を要することから、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第 3 条第 1 項の規定に基づき、教育長が臨時に代理し、申出をした。

3 意見を求められた議会の議決を経るべき案件

工事請負契約の締結について（海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事）

4 海老名市長からの文書

別紙のとおり

5 教育委員会からの申出文書

別紙のとおり

6 根拠法令（抜粋）

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第 29 条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。



海文発第22号
令和7年2月17日

海老名市教育委員会 殿

海老名市長 内 野



工事請負契約の締結に関し意見を求めることについて（照会）

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、別添、工事請負契約の締結に関し、貴教育委員会の意見を求める。

事務担当 文書法制課 土屋 内線5262

工事請負契約の締結について（海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事）

海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事について、下記のとおり請負契約を締結するため、海老名市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年条例第13号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

令和7年 月 日提出

海老名市長 内 野 優

記

- 1 契約の目的 海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事
- 2 契約の方法 条件付一般競争入札による契約
- 3 契約金額 一金218,911,000円
- 4 契約の相手方 神奈川県小田原市新屋82番地の1
松浦建設株式会社
代表取締役 松浦 秀敏

提案理由

議会の議決を得た上、工事請負契約を締結したいため

参考資料

海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事

入札方法 条件付一般競争入札
 開札年月日 令和7年2月5日
 落札決定日 令和7年2月10日
 入札回数 1回
 設計金額 312,730,000円(税込み)
 予定価格 312,730,000円(税込み)
 最低制限価格 なし
 落札金額 218,911,000円(税込み)
 うち消費税相当額 19,901,000円
 落札者 神奈川県小田原市新屋82番地の1
 松浦建設株式会社
 代表取締役 松浦 秀敏

入札状況

業者名	所在地	入札金額(円)
松浦建設株式会社 代表取締役 松浦 秀敏	神奈川県小田原市 新屋82番地の1	199,010,000 (218,911,000)
京王建設横浜株式会社 代表取締役 山菅 正人	神奈川県横浜市神奈川区 柴町5番地1	199,800,000 (219,780,000)
山王建設株式会社 代表取締役 高橋 学	神奈川県厚木市 妻田北一丁目12番6号	210,000,000 (231,000,000)
株式会社明和美装 代表取締役 田中 篤	神奈川県横浜市港北区 新横浜二丁目3番地8 KDX新横浜ビル3階	278,000,000 (305,800,000)

※入札金額には、消費税相当額を含みません。括弧内の金額は税込金額です。

参考資料

海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事

- 1 工事件名 海老名市立有馬中学校校舎外装改修工事
- 2 工事場所 海老名市本郷4601番地
- 3 契約期間 本契約締結日から令和8年1月16日まで
(令和6年度～令和7年度継続事業)
- 4 工事概要
 - ・建物概要
構造・規模：RC造 4階建
延床面積：5,936㎡（A棟、B棟、C棟、C棟機械室棟：計4棟）
 - ・主要工事
外壁改修工事、防水改修工事、塗装改修工事、建具改修工事、その他工事

海教総収第 546 号

令和 7 年 2 月 17 日

海老名市長 内 野 優 殿

海老名市教育委員会



工事請負契約の締結に関する意見の申出について

令和 7 年 2 月 17 日付け海文発第 22 号にて意見照会があった件について、異論はありません。

担当：教育総務課総務係

片山（内線 84-611）

議案第 5 号

海老名市学校施設再整備計画に係る今後の方針について

海老名市学校施設再整備計画に係る今後の方針について、議決を求める。

令和7年3月7日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊 藤 文 康

提案理由

海老名市学校施設再整備計画に係る今後の方針について定めたいため

海老名市学校施設再整備計画に係る今後の方針について（案）

令和 6 年 8 月に改定された海老名市学校施設再整備計画では、老朽化する学校施設の環境及び機能向上を図るため、校舎の移転及び新築並びに統廃合を行い、将来的な児童生徒の減少に対応した再整備方針が示されたところである。

これを受け短期計画である向こう 10 年間の計画について、海老名市教育委員会としてこどもの教育環境の充実につながる学校施設整備が確実に推進されるよう、今後の方向性について次のとおり方針を定める。

令和 7 年 3 月 7 日
海老名市教育委員会

【方針 1】

海老名中学校の校舎は老朽化が著しく、学校敷地は道路により分断され、更に校舎敷地の大半が借地であるなど様々な課題を抱える状況にある。そのため、学校施設再整備計画では、海老名中学校の移転新築が再整備方針として示されている。

現在、海老名市役所周辺では新たな市街地形成が進んでいるが、まちづくりなどの環境整備が整った段階で海老名中学校を移転する。

移転先としては、市街化区域編入候補地である市役所西側地区の新市街地形成に合わせ移転候補地とする。

なお、将来の生徒数減少に対応した海西中学校との統合を踏まえた整備とする。

【方針 2】

有馬小学校は、将来的に児童数減少が見込まれることから、有馬中学校との施設一体型の小中一貫校として統合を図る。

本市初となる有馬小中一貫校は、義務教育学校とし 9 年間の学びのカリキュラムにより、より柔軟に児童生徒に寄り添った学習を可能とする学校運営を目指す。

【方針 3】

今泉小学校及び今泉中学校は、海老名駅西口地区の開発に伴い児童生徒数が増大することから、今後の増加対応には軽量鉄骨造校舎により当面の一時的な対応を図る再整備方針としている。

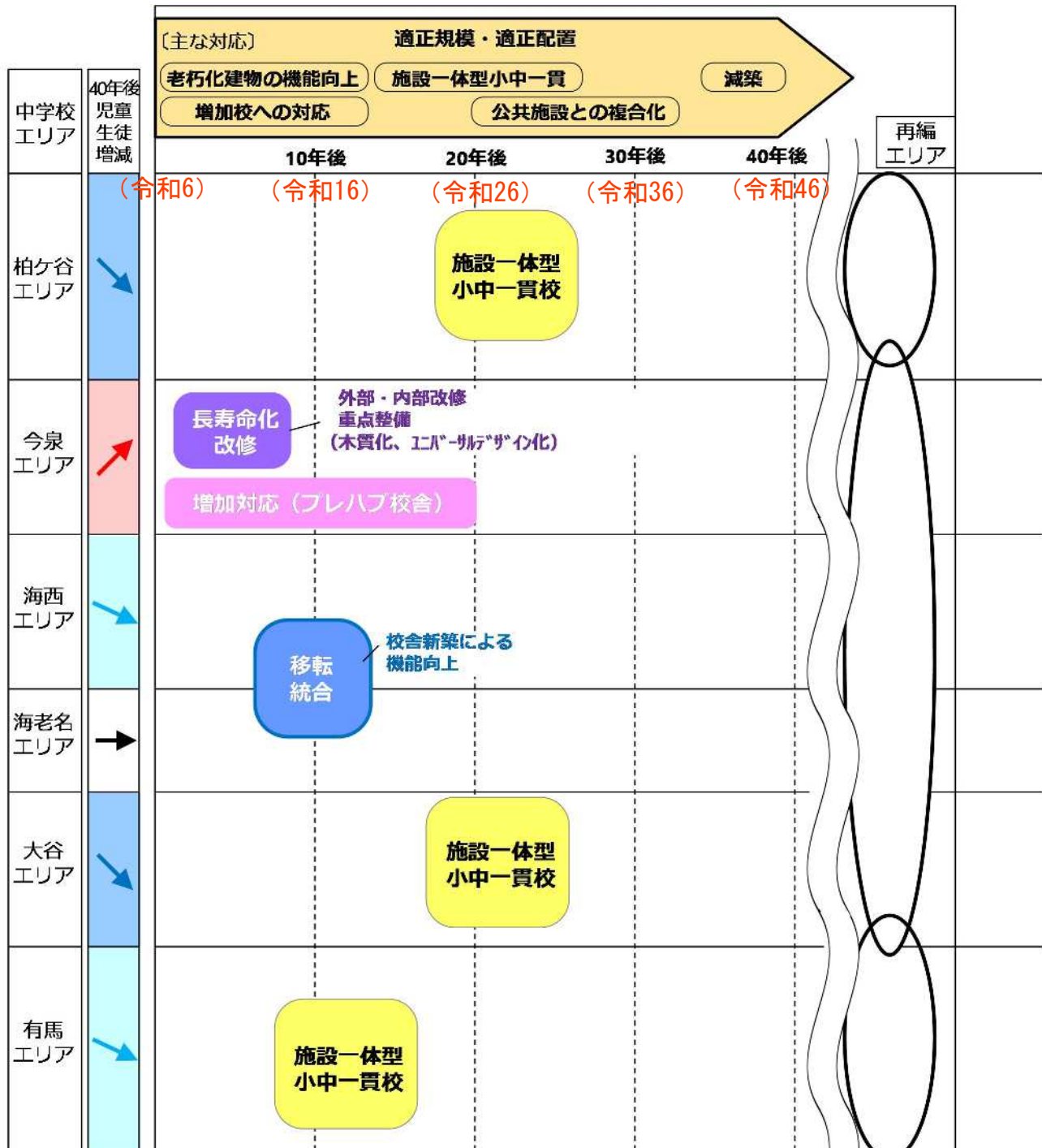
そのため、児童生徒推計に基づく適切な教室数確保に努めると共に、積極的な学区再編に取り組むこととする。

なお、軽量鉄骨造校舎を活用しながら既存校舎の長寿命化などの整備をあわせて実施する。

（３）学校施設再整備方針

学校施設再整備の方針を、６つの中学校ごとに各エリアの今後４０年における変化に応じた学校施設の環境向上、児童生徒数の増減への対応等を考慮しながら、「（１）持続可能な計画に向けて」の５項目と、「（２）夢のある計画に向けて」の７項目から整理しました。

なお、本計画の進捗状況や社会的要請、ニーズの変化に応じて適宜フォローアップを行い、その結果を踏まえ、概ね５年ごとに見直しを行います。



- ※ 各校ともに近隣公共施設との連携を図り、地域との共存を目指します。
- ※ 小中連携に加え、幼稚園・保育所との連携も図った運営を進めます。
- ※ 短期的な教室不足への対応や施設の再編にあたっては学区を柔軟に設定し、隣接する学校に通学する制度とします。
- ※ 移転統合については、市役所周辺などを候補地として検討します。
- ※ 他市町村との連携を進め、既存の枠組みにとられない学校運営を検討します。

(2) 短期計画

向こう 10 年間は、児童生徒数の減少が少ないことが想定されることから、市内 19 校を適切に維持管理しつつ、施設の老朽状況を踏まえた改修を中心に実施します。

事業費の算出にあたっては、改修履歴を考慮して費用の軽減を図り、児童生徒数の変化等が予想される学校の整備については、中・長期計画の見直しを検討する中で、方向性を打ち出していきます。

以下に直近 10 年間の工事内容とコストの目安を示します。なお、この計画はあくまでも目安なので、事業化する際は時点の実情に応じた再検討が必要になります。

※金額は維持更新コストの㎡単価を元に算出しており、実事業費とは異なります。

■概算金額年表（10 年・凡例は表末尾を参照）

単位：百万円

施設名	建物名	【第1期】2023(R5)～2032(R14)									
		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)
東柏ヶ谷小学校	北棟	外・空・給		3	46	2	32			1	13
	屋内運動場・プール		8	162							
	南棟、給食室含む	外・空・給		11	209	7	143				
柏ヶ谷小学校	南棟	50			4	74	1	20			
	北棟1	38			3	56	1	16			
	北棟2	25			2	37	1	10			
	屋内運動場			2	25						
	中棟	30			3	43					
有馬小学校	中央棟、東棟	外・給		5	90						150
	屋内運動場			2	29						49
	西棟	外・給		2	33						55
有鹿小学校	本館東側	外・給		5	102	外・空	1	17			
	本館西側	外・給		4	69	外・空	1	12			
	西館	外・給		4	80	外・空	1	13			
	屋内運動場	9	168								
	東館	外・空・給		5	91	外・空	1	17			
中新田小学校	西棟		70				5	102	2	28	
	東棟中央		51				4	75	1	21	
	屋内運動場										
	東棟東側		21				2	30	1	38	
大谷小学校	南棟東側						6	115	外・空	1	19
	南棟西側						4	70	外・空	1	12
	北棟西側						7	131	外・空	2	22
	屋内運動場	9	169								
	北棟東側						5	84	外・空	1	14

施設名	建物名	【第1期】2023(R5)～2032(R14)									
		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)
上星小学校	1館					6	108	2	30		
	2館					4	79	2	22		
	屋内運動場										
	3館					4	75	1	21		
門沢橋小学校	1棟	102			2	28		4	70		5
	屋内運動場							2	36		
	2棟	53			1	15		2	23		3
海老名小学校	東棟	外・給		4	76		2	31		6	112
	北棟	外・給		2	34		1	14		3	49
	屋内運動場・プール				3	26					
	西棟	外・空		11	206						
社家小学校	本館	115					4	79	2	32	6
	屋内運動場	9	165								
	新館	54					2	37			3
杉久保小学校	屋内運動場	9	172								
	管理教室棟・東側校舎	外・給				9	174	外・空		2	29
	普通教室棟・中央校舎	外・給				6	123	外・空		1	20
	普通教室棟・西側校舎	外・給				6	110	外・空		1	18
今泉小学校	北棟	外・給					7	123	外・空	5	93
	南棟	外・給					13	262	外・空	10	199
	屋内運動場	9	174								
	南棟西	50					2	34			
	西棟										
杉本小学校	屋内運動場	9	174					外・空	外・空		
	1館				外・空			9	174	2	29
	2館				外・空			9	169	2	28
海老名中学校	1棟西側	外・給						100	1,443	1,443	123
	1棟東側	外・給									51
	2棟西側	外・給									78
	2棟東側	外・給									38
	3棟	外・給									133
	屋内運動場										62

施設名	建物名	【第1期】2023(R5)～2032(R14)									
		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)
有馬中学校	A棟・中央	5		84				100	2,404	2,404	140
	屋内運動場			2	29						49
	B棟・東側	3		43							71
	C棟・西側	3		55							91
海西中学校	1棟西側	外・空・給		12	228	外・空		2	37		
	1棟東側	外・空・給		1	12	外・空		1	2		
	屋内運動場		10	194							
	2棟東側	空・給		5	98			5	94	外・給	
	2棟西側			1	12			1	11	外・給	
柏ヶ谷中学校	西棟・プール	57									
	北棟	81									
	屋内運動場			2	26						
	南棟	49									
大谷中学校	西棟・プール						3	42		3	62
	中央棟						4	80		6	117
	東棟						3	54		4	79
	屋内運動場		10	192							
今泉中学校	A棟				33	284	666				
	B棟				13	112	261				
	C棟				18	151	353				
	屋内運動場		13	369							
通常維持費(小規模修繕費等)		273									
		単純 集計	9,629				消費 税込	10,592			

施設名	建物名	【第1期】2023(R5)～2032(R14)									
		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)
海老名市食の創造館	－		43	43	外・空		23	456			
海老名市食の創造館別館	－	1,615									
通常維持費(小規模修繕費等)		71									
		単純 集計	2,251				消費 税込	2,476			

凡例

種 類	構 成
外部改修 設備改修 空調改修 複数部位を同時に実施する場合 (例: 外部・空調を同時実施) 大規模改修 リース 新築・建替え 解体 廃止	1年目 2年目 設計 工事・監理 初年度設計、次年度工事を基本構成とする 1年目 工事 ※1 設計を含まず、工事のみ の場合 1年目 2年目 3年目 設計 仮設建物 工事・監理 ※2 仮設の建物が必要な工事 の場合 1年目 2年目 3年目 設計 (新築・解体) 解体工事 工事・監理 ※3 既存敷地に建替えスペース が確保できない場合 1年目 2年目 3年目 設計 (新築・解体) 工事・監理 解体工事 ※4 既存敷地に建替えスペース が確保できる場合

※金額表示の無い着色マスは、改修等の実施が望ましい本来の周期を示します。

※金額表示のある着色マスは、市有施設全体の工事時期が過度に重複しないよう平準化した場合の工事時期を示します。

議案第 6 号

県費負担教職員の人事異動について

県費負担教職員の人事異動について、議決を求める。

令和7年3月7日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊 藤 文 康

提案理由

県費負担教職員の定年退職及び人事異動に伴う後任者を決定し、人事の刷新を図りたいため

議案第 7 号

海老名市教育委員会非常勤特別職（学校医）の委嘱について

海老名市教育委員会非常勤特別職（学校医）の委嘱について、議決を求める。

令和7年3月7日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊 藤 文 康

提案理由

新たに非常勤特別職を委嘱したいため